

調剤薬局様資料

調剤薬局施設の危機管理のご提案（感染症対策、空調対策）

TOMO-UVGI 総発売元 トモテクノ株式会社

室内環境の改善が重要です。

調剤汚染

院内感染

新型インフル問題
(空気汚染問題)

風評被害

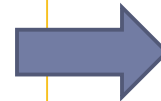
スタッフ
感染



危機管理対策

- ▶ 調剤のコンタミ防止
- ▶ 待合室感染(もらい風邪)防止
- ▶ 職員の感染対策
- ▶ 企業イメージの向上

■危機とは、
◆生命や財産などに重大な被害・損失が生じる、またはそのおそれがあつて人々に不安を与えるような緊急・異常事態
◆円滑な市民生活に重大な支障を及ぼすような緊急・異常事態である。
■危機管理とは、
危機管理とは、突発的で予測のしがたい緊急事態・異常事態である危機の未然防止と万一危機が発生した場合の損失(被害)を最小限に止めるための取組である。



[第1局面:危機の予測・予知]
最悪を想定し、万全の対策を

[第2局面:危機の未然防止・回避]
素早い対応(悪い情報)こそ大切

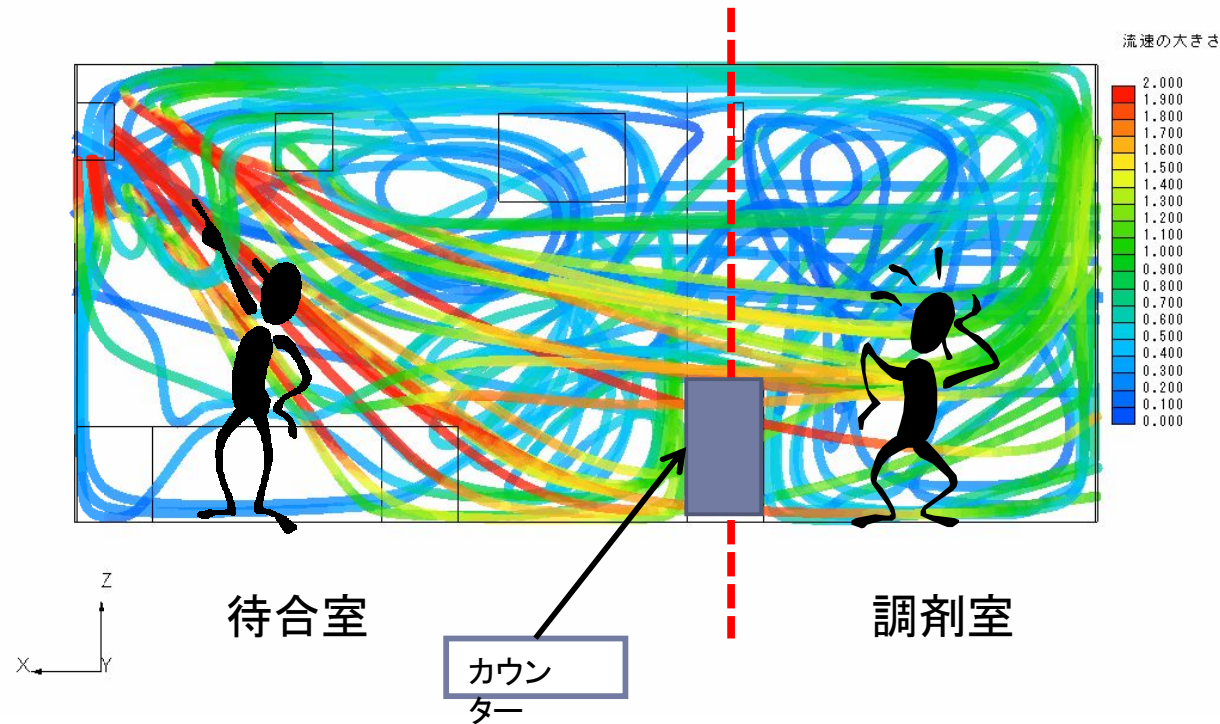
[第3局面:危機への対応と拡大防止]
「なんとかなる」は「どうにもならない」

[第4局面:危機の再発防止]
再発防止策の検討・実施

現状：待合室から流入する空気

待合室の微生物に調剤室が汚染。スタッフも暴露される。

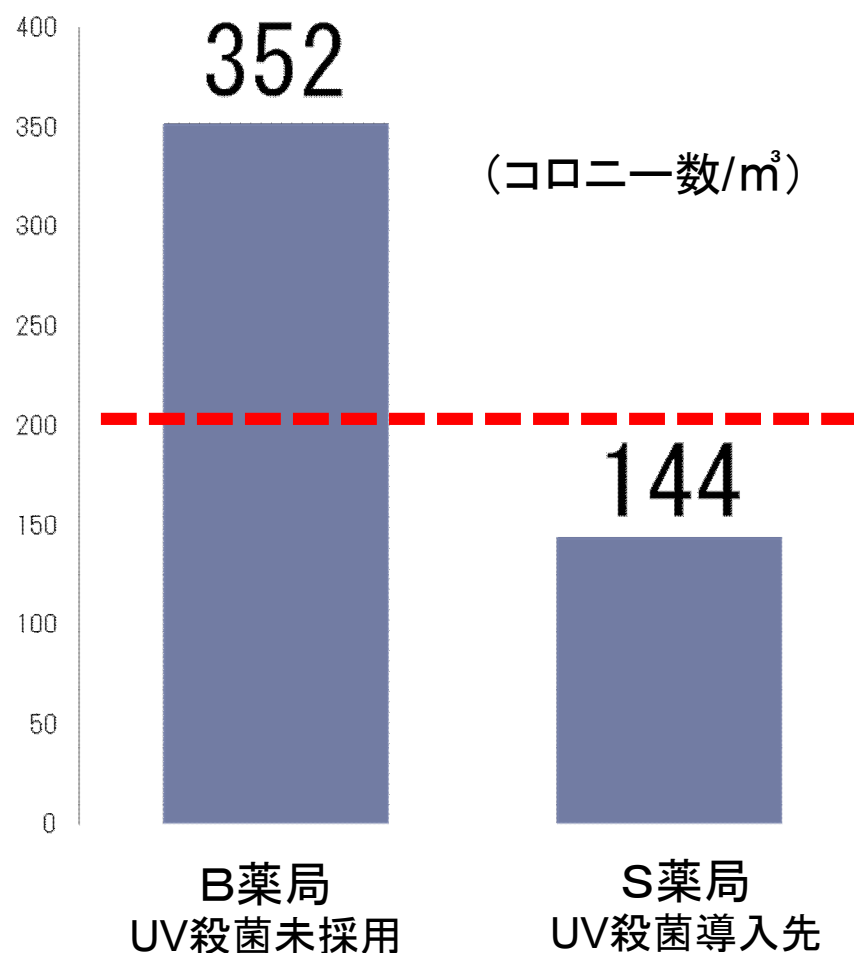
File : sirayuri001_58.fld
Cycle: 58
Time : 0.000000



▶ 気流解析ソフトによるシュミレーション結果

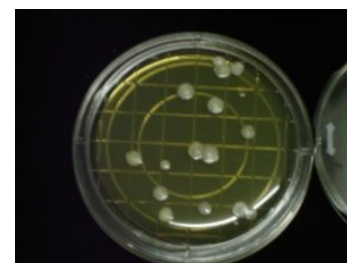
現状：UV殺菌導入先と未採用先（調剤室）

浮遊菌（カビ・細菌合計）数の比較



御社ご採用先薬局は未採用先と比較して、浮遊菌が半分以下になり、環境基準も大幅クリアー（HEAS規格1998）

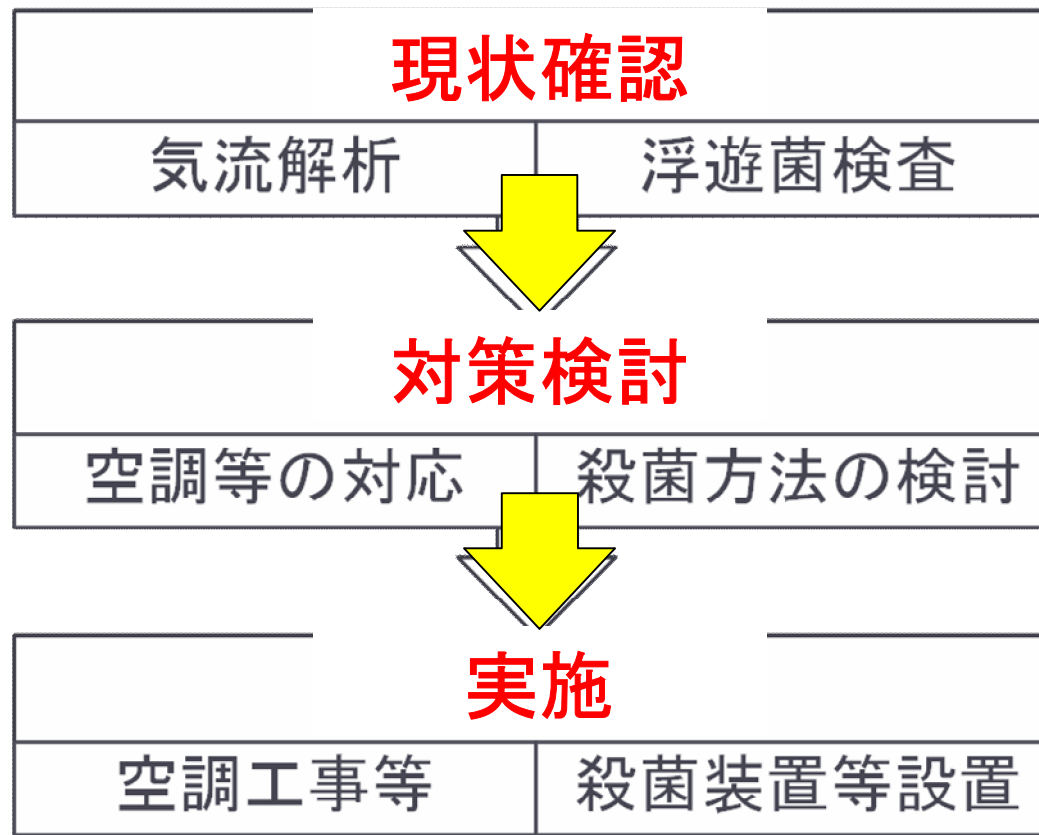
建築学会基準では100個以下が示されており、医療施設での規制強化の流れにある。



▶ エアサンプラーを用いた浮遊菌検査

対策の流れ

気流解析・浮遊菌検査に基く、殺菌対策をお勧め致します。



-
- ▶ 最近ではトリアージ室も新設されています。